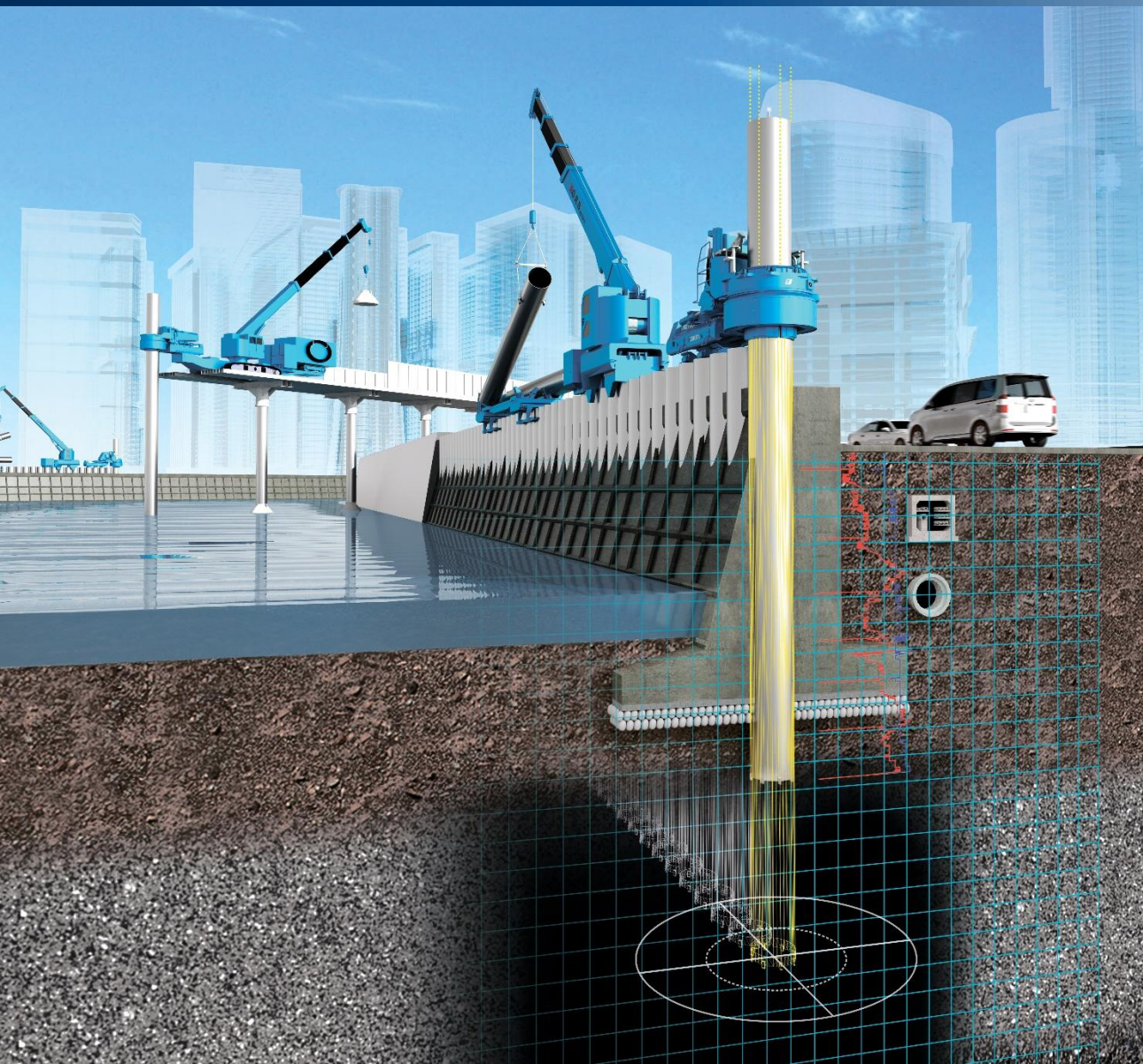


2025年8月期第2四半期(2024年9月～2025年2月)



 **GIKEN**

株式会社 技研製作所
決算説明資料

2025年4月10日

証券コード:6289

将来見通しに関する注意事項

本資料において提供される当社および当社グループの現在の方針、経営戦略などの情報のうち、歴史的事実でないものは、将来に関する記述をはじめとする、現在入手可能な情報をもとに構築したいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、各国の経済状況や業界並びに市場の景況、金利や物価、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

2025年8月期 上期 決算概要

(1) 建設機械事業

◎ 圧入工事の発注は底堅く推移

- ・ 国内の国土強靱化施策や能登半島地震復旧・復興関連事業、高速道路、港湾等、インフラ投資は堅調さを維持

◎ 国内はコスト上昇に伴いユーザーの設備投資意欲が低下

◎ 海外は上期に見込んでいた製品販売が下期にずれ込む

(2) 圧入工事事業

◎ 国内は開発型案件を中心に堅調に受注も、着工に遅れ

- ・ 国道や高速道路の築造・改装工事、河川流域治水事業、鉄道の立体交差事業、発電所内施設整備事業等において、開発型案件の受注が堅調に推移

◎ 海外はドイツにてオペレーター付きレンタルの需要が継続

業績推移 一 上期

売上高：前年同期比23.9%減収の11,829百万円

営業利益：前年同期比45.3%減益の1,323百万円

中間純利益：前年同期比49.8%減益の928百万円

単位：百万円

上 期	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売上高	14,933	+5.0%	15,535	+4.0%	11,829	▲23.9%
国内売上	12,766	+5.6%	13,515	+5.9%	10,727	▲20.6%
海外売上	2,167	+1.8%	2,019	▲6.8%	1,101	▲45.4%
海外比率	14.5%	▲0.5%pt	13.0%	▲1.5%pt	9.3%	▲3.7%pt
売上総利益	5,694	▲4.2%	6,009	+5.5%	4,774	▲20.5%
営業利益 (営業利益率)	2,146 (14.4%)	▲23.0%	2,417 (15.6%)	+12.6%	1,323 (11.2%)	▲45.3%
経常利益	2,194	▲23.4%	2,590	+18.0%	1,345	▲48.1%
中間純利益※	1,374	▲27.4%	1,849	+34.6%	928	▲49.8%
1株当たり純利益	49.98円	▲27.5%	69.00円	+38.1%	34.68円	▲49.7%

※ 中間純利益：親会社株主に帰属する中間純利益

修正予想・実績比較

売 上 高：計画を若干上回る

営 業 利 益：原価率好転及び販管費の一部未消化

中 間 純 利 益：売上増加により微増

単位：百万円

	2025/8期		
	上期実績	上期修正予想	修正予想比
売 上 高	11,829	11,750	+0.7%
営 業 利 益	1,323	1,230	+7.6%
経 常 利 益	1,345	1,300	+3.5%
中 間 純 利 益 ※	928	880	+5.5%
1 株 当 た り 純 利 益	34.68円	32.86円	+5.5%

※ 中間純利益：親会社株主に帰属する中間純利益

セグメント別業績推移 ― 上期 建設機械事業

国内売上：物価高による施工規模の縮小や労務費等のコスト上昇を受けてユーザーの設備投資が減速

海外売上：前期における大型特殊機の販売集中による反動減、および製品販売の遅れ

営業利益：売上減による売上総利益の減少

単位：百万円

建設機械事業	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売 上 高	10,583	+1.1%	11,287	+6.7%	8,385	▲25.7%
国 内 売 上	9,457	+2.0%	9,206	▲2.6%	7,159	▲22.2%
海 外 売 上	628	▲15.4%	1,879	+199.3%	960	▲48.9%
内 部 売 上	497	+9.5%	200	▲59.6%	265	+32.3%
海 外 比 率 ※	6.2%	▲1.2%pt	17.0%	+10.8%pt	11.8%	▲5.2%pt
営 業 利 益 (営業利益率)	2,582 (24.4%)	▲20.4%	2,985 (26.4%)	+15.6%	1,935 (23.1%)	▲35.2%

※ 海外比率は内部売上を除いた金額を基に算出しております

セグメント別業績推移 ― 上期 圧入工事事業

国内売上：前期の高水準な工事売上の反動減、および受注案件の着工遅れ

海外売上：オペレーター付きレンタルが進捗

営業利益：売上減による売上総利益の減少

単位：百万円

圧入工事事業	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売 上 高	5,063	+18.6%	4,537	▲10.4%	3,769	▲16.9%
国 内 売 上	3,308	+17.3%	4,308	+30.2%	3,568	▲17.2%
海 外 売 上	1,539	+11.0%	140	▲90.9%	141	+1.3%
内 部 売 上	215	+242.4%	89	▲58.6%	59	▲33.0%
海 外 比 率 ※	31.8%	▲1.1%pt	3.1%	▲28.7%pt	3.8%	+0.7%pt
営 業 利 益 (営業利益率)	831 (16.4%)	+33.1%	638 (14.1%)	▲23.3%	506 (13.4%)	▲20.7%

※ 海外比率は内部売上を除いた金額を基に算出しております

業績推移 — 2Q（12月～2月）

売上高：前年同期比22.4%減収の6,297百万円

営業利益：前年同期比44.4%減益の678百万円

四半期純利益：前年同期比42.5%減益の562百万円

単位：百万円

2Q (12月～2月)	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売上高	7,451	+5.6%	8,117	+8.9%	6,297	▲22.4%
国内売上	6,103	+2.2%	7,040	+15.4%	5,489	▲22.0%
海外売上	1,347	+24.6%	1,076	▲20.1%	807	▲25.0%
海外比率	18.1%	+2.8%pt	13.3%	▲4.8%pt	12.8%	▲0.5%pt
売上総利益	2,881	▲4.7%	3,009	+4.4%	2,479	▲17.6%
営業利益 (営業利益率)	1,023 (13.7%)	▲27.1%	1,219 (15.0%)	+19.1%	678 (10.8%)	▲44.4%
経常利益	1,013	▲29.8%	1,324	+30.7%	666	▲49.7%
四半期純利益※	656	▲32.4%	977	+48.8%	562	▲42.5%
1株当たり純利益	23.89円	▲32.4%	36.52円	+52.9%	20.99円	▲42.5%

※ 四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

セグメント別業績推移 — 2Q（12月～2月） 建設機械事業

国内売上：コスト上昇などの要因によりユーザーの設備投資が減速

海外売上：前期の大型特殊機の売上計上による反動減、および製品販売の遅れ

営業利益：売上減による売上総利益の減少

単位：百万円

建設機械事業	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売上高	5,206	+8.2%	5,899	+13.3%	4,503	▲23.7%
国内売上	4,627	+9.2%	4,793	+3.6%	3,619	▲24.5%
海外売上	431	+27.3%	1,013	+134.9%	762	▲24.7%
内部売上	147	▲36.7%	92	▲37.1%	121	+31.0%
海外比率※	8.5%	+1.1%pt	17.5%	+9.0%pt	17.4%	▲0.1%pt
営業利益 (営業利益率)	1,246 (23.9%)	▲12.4%	1,467 (24.9%)	+17.7%	1,064 (23.6%)	▲27.4%

※ 海外比率は内部売上を除いた金額を基に算出しております

セグメント別業績推移 — 2Q（12月～2月） 圧入工事事業

国内売上：前期の高水準な工事売上の反動減、および案件の着工遅れ

海外売上：オペレーター付きレンタルが進捗

営業利益：売上減による売上総利益の減少

単位：百万円

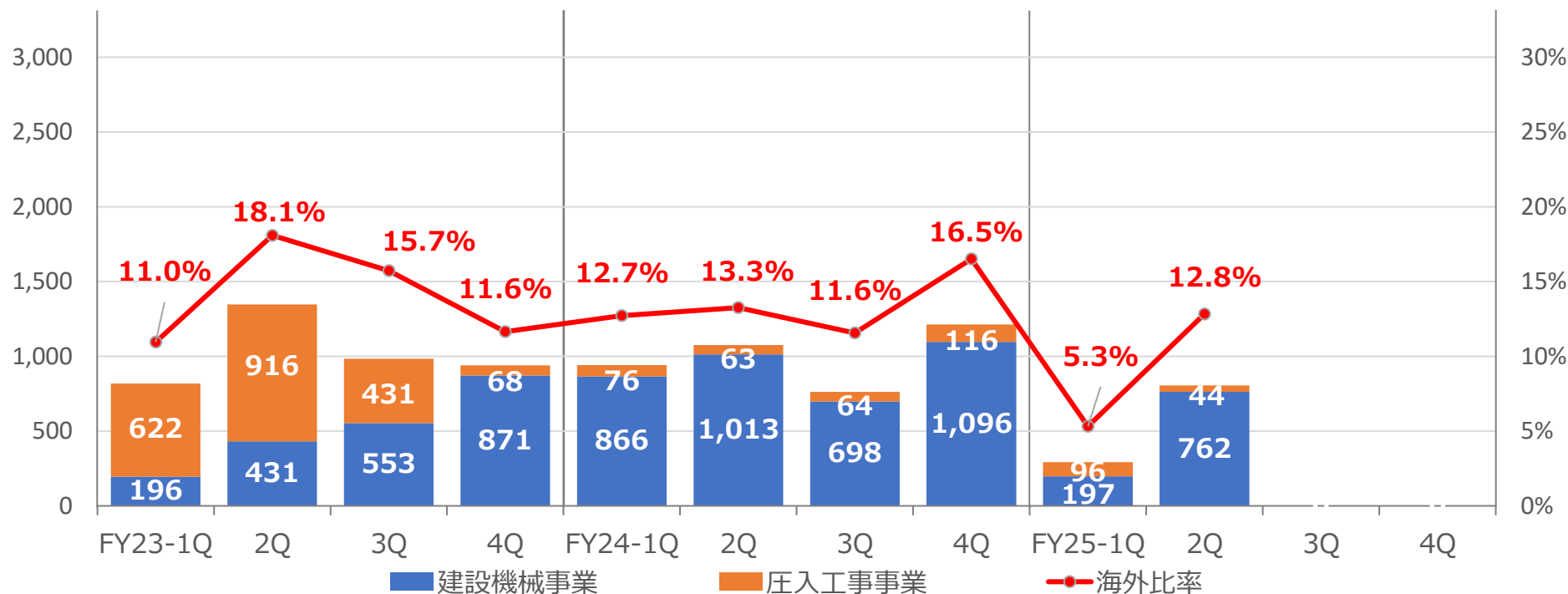
圧入工事事業	2023/8期		2024/8期		2025/8期	
	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
売 上 高	2,474	▲1.8%	2,352	▲4.9%	1,960	▲16.7%
国 内 売 上	1,475	▲15.0%	2,247	+52.3%	1,869	▲16.8%
海 外 売 上	916	+23.3%	63	▲93.1%	44	▲29.1%
内 部 売 上	82	+104.4%	42	▲49.0%	46	+10.0%
海 外 比 率 ※	38.3%	+8.3%pt	2.7%	▲35.6%pt	2.3%	▲0.4%pt
営 業 利 益 (営業利益率)	412 (16.7%)	▲21.7%	338 (14.4%)	▲17.9%	201 (10.3%)	▲40.4%

※ 海外比率は内部売上を除いた金額を基に算出しております

海外売上高・海外比率推移

- ・ 海外市場は市場創出フェーズにあり、安定的な売上計上には至っていない
- ・ 前期上期には大型特殊機の販売が集中したことで建設機械事業が増進
- ・ 当期上期は製品販売計画の期ずれにより計画を下回ったが、通期では前期以上の売上を目指す

単位：百万円



	FY23				FY24				FY25			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
海外売上高	819	1,347	984	940	943	1,076	762	1,212	294	807	-	-

(注) 2023年8月期第4四半期より海外連結子会社が1社減少

2025年8月期 業績予想

業績予想

通期予想は2月27日に発表した修正から変更ございません

下期の想定

売上高：海外で上期の製品販売の遅れを取り戻し、上積みをはかろう

国内工事でも上期の遅れを取り戻しつつ上振れを見込む

営業利益：付加価値の高い工事案件の減少

試験研究費や「bauma2025」出展、新市場開拓に伴う費用が下期に偏重

純利益：税金費用の減少

単位：百万円

	2025/8期			
	上期実績	下期予想	通期修正予想	前期比
売上高	11,829	14,270	26,100	▲11.5%
営業利益	1,323	976	2,300	▲30.8%
経常利益	1,345	1,104	2,450	▲31.6%
当期純利益※	928	871	1,800	▲26.2%
1株当たり純利益	34.68円	33.38円	68.06円	▲25.2%

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

国内、海外事業の進捗

昨年12月、愛知県名古屋市に中部営業所を開設 中部地域の問い合わせ件数は増加



当地域での採用案件増加を目指して活動中

アジア地域

1. 東南アジア初のジャイロプレス工法採用案件をシンガポールのパートナー企業が完工
実績を追い風にジャイロプレス工法の市場開拓を加速
2. アジア地域で展開の「GTOSS ASIA」に1社新規加入
加入：8社→**9社**

ヨーロッパ地域

1. ヨーロッパ地域で展開の「GTOSS EUROPE」に1社新規加入
加入：2社→**3社**

北米地域

1. 米国ニュージャージー州に営業所開設
東海岸北部地域での圧入市場の開拓を推進

株主還元

■ 記念配当について

【概要】

- ・ 期末配当について 1 株当たり10円の記念配当を実施
年間配当を期初計画の44円から54円に増額修正

【理由】

- ・ 今年迎える「サイレントパイラー誕生50周年」を記念するとともに、
ご支援いただいた株主の皆様に感謝の意を表するため

■ 自己株式取得について

【概要】

- ・ 2025年4月10日の取締役会決議において、 7月31日までに
45万株、5億円を上限に自己株式の取得を決定

【理由】

- ・ 資本効率の向上および株主還元の充実を図るため

株主還元

2024/8期

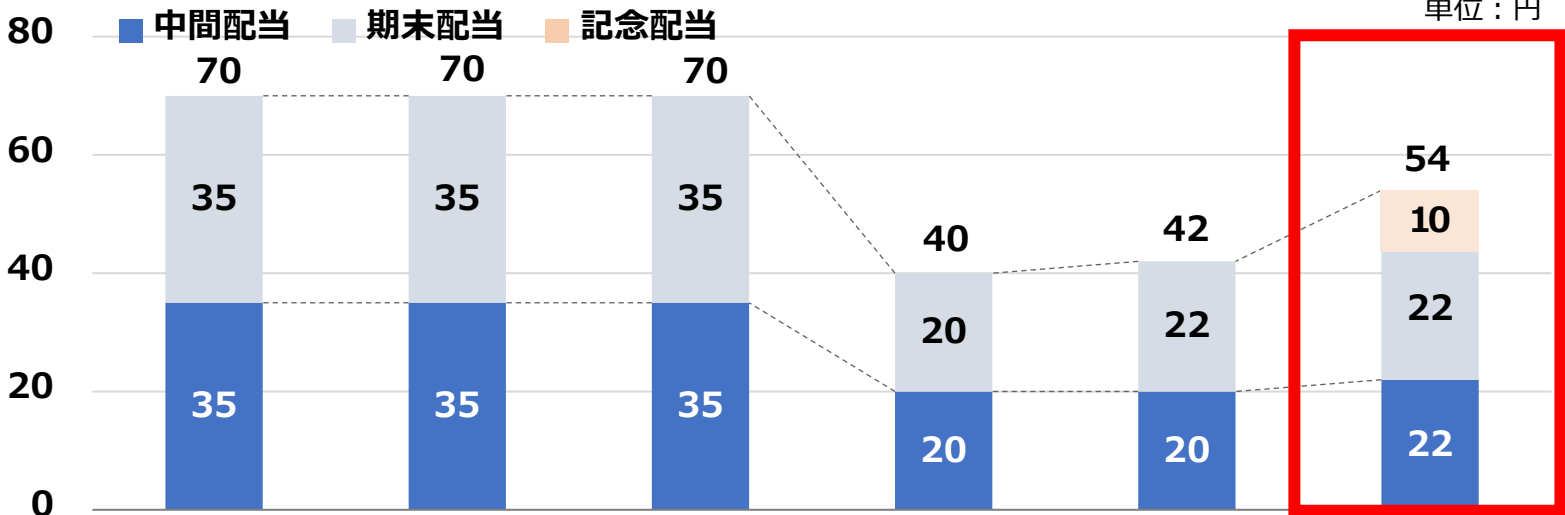
第2四半期配当金…普通配当 20円
期末配当金 …普通配当 22円

2025/8期

第2四半期配当金 …普通配当 22円 (実績)
期末配当金※ …普通配当 22円 (予想)
記念配当 10円

※ 2025年11月開催予定の第44期定時株主総会にて付議

単位：円



	2020/8期	2021/8期	2022/8期	2023/8期	2024/8期	2025/8期予想
当期純利益 (百万円)	1,400	3,073	3,234	846	2,437	1,800
1株当たり純利益 (円)	51.28	112.22	117.65	30.82	90.99	68.06
配当性向 (%)	136.5	62.4	59.5	129.8	46.2	79.3
純資産配当率 (%)	5.1	5.0	4.8	2.7	2.8	3.6
総還元性向 (%)	136.7	62.4	59.5	197.2	84.1	107.5



Construction Revolution

Implant Method Changes Worldwide Construction